

管理番号

72

研究内容の説明文

献血者説明用課題名 (括弧内は公募申請課題名)	ナチュラルキラーT 細胞による免疫療法の改良を目指した研究 (NKT 細胞免疫療法の改良を目指した抗腫瘍免疫応答解析)
研究開発期間 (西暦)	2024 年 8 月～2027 年 3 月
研究機関名	千葉大学大学院医学研究院
研究責任者職氏名	教授 本橋新一郎

研究の説明

1 研究の目的・意義・予測される研究の成果等

ナチュラルキラーT (NKT) 細胞は、がんに対して極めて強力な抗腫瘍効果を持つリンパ球集団であり、この NKT 細胞を利用して、がんに対する免疫細胞治療の開発研究を行っています。この研究では、NKT 細胞を用いた免疫療法が、がんの局所でどのように作用しているのか、特にがんが免疫に対して抑制的に働くことに NKT 細胞がどのように作用するのか、またどのようにしたら免疫抑制状態を解除できるかを明らかにすることを目的としています。

この研究により、NKT 細胞のがんに対する作用機序と、がんによる免疫抑制との関連が明らかとなれば、より強力な抗腫瘍効果が期待できる新たな NKT 細胞免疫療法の確立へとつながり、肺癌を始めとする難治性がんの治療成績向上に貢献できると考えています。

2 使用する献血血液の種類・情報の項目

献血血液の種類：全血（規格外）、白血球除去工程後のフィルター

献血血液の情報：なし（ただし、個人を特定できる情報は切り離す）

3 共同研究機関及び研究責任者氏名

《献血血液を使用する共同研究機関》

なし

《献血血液を使用しない共同研究機関》

なし

4 献血血液の利用を開始する予定日

2025 年 6 月 16 日

5 研究方法《献血血液の具体的な使用目的・使用方法含む》

献血血液のヒト遺伝子解析：■行いません。 □行います。

《研究方法》

献血血液由来の全血もしくは白血球除去フィルターから単離した NKT 細胞や NK 細胞などのリンパ球や樹状細胞が、試験管もしくは癌に罹患したマウスの中でがん細胞に対してどのように機能するかを調べます。NKT 細胞など免疫細胞の一部はマウスに移植したがんの治療に用いることで、がん治療としての有効性を検討するとともに、がんによる免疫抑制機能との関係についても調べます。

6 献血血液の使用への同意の撤回について

研究に使用される前で、個人の特定ができる状態であれば同意の撤回が出来ます。

7 上記 6 を受け付ける方法

「献血の同意説明書」の添付資料の記載にしたがって連絡をお願いします。

受付番号

R070006

本研究に関する問い合わせ先

所属	千葉大学大学院医学研究院 免疫細胞医学
担当者	高見 真理子
電話	043-226-2828
Mail	menekisaibouigaku-jimu@chiba-u.jp